

# 『 はじめての HTML 入門講座 』

～あなたもタグ・スタイルシートを理解するチャンス～

サーチエンジン上位にあがるための

WEB サイト設計手法 (SEO 対策)

ホームページ作成基礎講座



# 目次

## 第1章 ホームページとは

- 1) HTML 文書
- 2) HTML の基本構造
- 3) ホームページ作成手順
- 4) FTP ソフト
- 5) HTML ファイルと Web サーバ
- 6) パソコンと Unix OS の違い
- 7) ブラウザのバージョン
- 8) ホームページ作成の準備
- 9) フォルダ構成

## 第2章 タグを使いこなそう 1

- 1) ソースを見る
- 2) 構造上の規則
- 3) タグの説明－HTML のヘッダ部
- 4) タグの説明－HTML のボディ部
- 5) 文字

## 第3章 タグを使いこなそう 2

- 1) レイアウト
- 2) 配置
- 3) 区切り線
- 4) 表の作成
- 5) リンク
- 6) 画像
- 7) リスト

## 第4章 より豊かな表現方法 スタイルシート 1

- 1) スタイルシートとは
- 2) スタイルシートの基本的な記述法
- 3) CSS の外部ファイル化

## 第5章 より豊かな表現方法 スタイルシート 2

- 1) フォント
- 2) テキスト
- 3) レイアウト
- 4) ボックスの枠線
- 5) 背景
- 6) a 要素(リンク)をクラスで指定
- 7) スクロールバーの色を指定。

## 第6章 サーチエンジン上位に上がる為の WEB サイト設計手法 (SEO 対策)

- 1) WEB 制作の流れ
- 2) よい WEB サイトをつくるために
- 3) サーチエンジンに登録

※ 本編は Windows 上での作成講座です。

# ホームページ作成基礎講座

インターネットの普及に伴い、ブログ、WEB 通販、インターネット広告などが身近なツールとなり、ホームページ開設して情報発信することが、企業、団体または SOHO に不可欠なものとなってきました。

ホームページ開設するにあたっては、ホームページ作成ソフトを使用すると、専門的な知識が無くても簡単にホームページが作成出来、便利です。しかし、作成ソフトでは、単一的なデザインになってしまいがちです。デザインの凝った内容にしたい、他のサイトと一味違うホームページをつくりたいなどをお望みの場合は、やはり作成ソフトを頼らずに行う方が、より汎用的で独自の WEB サイトが完成します。

これには、HTML タグなどの基礎知識が必要とされますので、プログラム制作などに携わっていく希望をお持ちの方や、既に作成されているページのカスタマイズを行いたい方は、まずは、HTML 言語の習得からはじめましょう。

この講座では、ホームページ作成にあたり、HTML を中心とした基礎知識について解説します。

# 第1章 ホームページとは

## 1) HTML 文書

### ■ WEB ページ

ホームページとは、WEB ブラウザ（Internet Explorer または、Mozilla Firefox）を開いたときに表示されるトップページを意味します。トップページやそのほかのページはWEB（ウェブ）ページといい、全部を含めてWEB サイトと呼びます。

ホームページを作成する言語は、HTML（Hyper-Text Markup Language）というタグといわれる記号を使用したものです。そのタグで書いた HTML 文書や画像データなどでホームページをつくります。デスクトップ上にあるアイコンを、クリックすると、ホームページが表示されます。



(例 : Yahoo! JAPAN のページ)



ホームページを見るための主な WEB ブラウザ

Internet Explorer

Google Chrome

Mozilla Firefox

## ■ タグ

WEB ページはタグと呼ばれる文章の表示の仕方や役割を命令する記号の集まりです。

文書の構造を定義したい部分のテキストの前後に、<タグ> (開始) と</タグ> (終了) の記号をつけます。終了タグには</タグ>のように、/(スラッシュ)を用います。ただし、閉じるタグが不要なタグ (<br>、<hr>) もあります。

タグの書き方は、<要素名 属性名="属性値"> という形です。

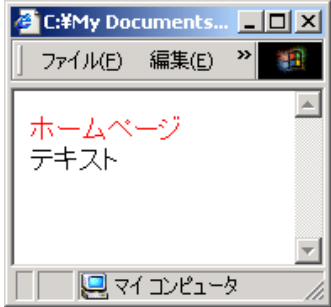
例: <font color="#FF0000">ホームページ</font>

要素名: font (機能: 文字の設定)

属性名: color (機能: 色の設定)

属性値: #FF0000 (機能: 色の指定)

要素名と属性名は半角スペースで区切り、属性値は「"」で囲みます。タグとして認識させるために必ず半角で書きます。テキスト (またはイメージ) をタグで囲んでおくと、ブラウザ (Browser) プログラムは、そのタグの命令に従って、囲まれたテキスト (またはイメージ) を表示してくれます。

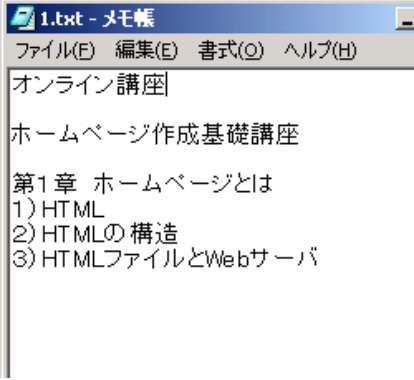
HTML ソース (タグで書いた HTML 文章)	ブラウザでの表示
<font color="#FF0000">ホームページ</font> テキスト	

## ■ タグの役割

タグはホームページを作るための記号です。使うタグの種類によって、「この行は頭の部分」、「ここからは本文になる。」といった文章構造を指定したり、文字の色・フォントサイズ・太さ・斜体などの字体・配置 (左揃え、右揃え) や、画像の配置等を決めることができます。エディタ (メモ帳など) に書いた通常の記事と、タグで書かれた文章では表示が異なります。



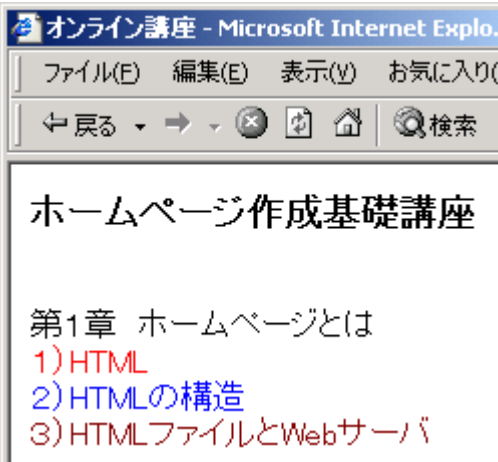
メモ帳で書いた文章は、そのまま表示されます。

エディタ (メモ帳) に記入した文章	ブラウザでの表示
オンライン講座 ホームページ作成基礎講座 第1章 ホームページとは 1) HTML 2) HTML の構造 3) HTML ファイルと Web サーバ	



タグで書いた HTML 文書では「 <title>オンライン講座</title> 」の箇所はタイトルタグで囲まれていますので表示されません。

ブラウザのツールバーやタブブラウザではタブに表示されます。

エディタ（メモ帳）に記入した文章	ブラウザでの表示
<pre>&lt;html&gt; &lt;head&gt; &lt;title&gt;オンライン講座&lt;/title&gt; &lt;/head&gt; &lt;body&gt; &lt;h3&gt;ホームページ作成基礎講座&lt;/h3&gt; &lt;br&gt; 第1章 ホームページとは &lt;br&gt; &lt;font color="#FF0000"&gt;1) HTML&lt;/font&gt;&lt;br&gt; &lt;font color="#0000FF"&gt;2) HTML の構造&lt;/font&gt;&lt;br&gt; &lt;font color="#800000"&gt;3) HTML ファイルと Web サーバ&lt;/font&gt; &lt;/body&gt; &lt;/html&gt;</pre>	

## 2) HTML の基本構造

全体の構造は次のようになっています。

<code>&lt;html&gt;</code>	← HTML 文書の開始
<code>&lt;head&gt;</code>	← ヘッダー部分の開始。 ページの様々な情報を記述します。 ここに記述した内容はブラウザ上に表示されません。言語コードや参照するデータファイルの指定をします。
<code>&lt;title&gt;</code>	← タイトルの開始
オンライン講座	← サイトや、ページのタイトル欄 (左上) に表示される。
<code>&lt;/title&gt;</code>	← タイトル部の終了
<code>&lt;/head&gt;</code>	← ヘッダー部の終了
<code>&lt;body&gt;</code>	← ボディ(本文)の開始。
<code>&lt;h3&gt;</code> ホームページ作成基礎講座 <code>&lt;/h3&gt;</code>	← 本文の記述。
<code>&lt;br&gt;</code>	この部分がホームページと
第1章 ホームページとは	して表示される。
<code>&lt;br&gt;</code>	
<code>&lt;font color="#FF0000"&gt;</code> 1) HTML <code>&lt;/font&gt;</code> <code>&lt;br&gt;</code>	
<code>&lt;font color="#0000FF"&gt;</code> 2) HTML の構造 <code>&lt;/font&gt;</code> <code>&lt;br&gt;</code>	
<code>&lt;font color="#800000"&gt;</code> 3) HTML ファイルと Web サーバ <code>&lt;/font&gt;</code>	
<code>&lt;/body&gt;</code>	← ボディの終了
<code>&lt;/html&gt;</code>	← HTML 文書の終了